

5月8日 ハライド(祇戸) 赤ヤシオ 小川 弘二

山名	ハライド(祇戸) 赤ヤシオ	山行名	例会
ルート	京田辺→朝明溪谷P→ハライド登山路→ハライド→腰越峠→県境分岐→国見岳直下→根の平峠→朝明溪谷P→京田辺		
山行日	2019年5月08日(水)	天候	快晴
参加者	リーダー：小川 男性：下坂	サブリーダー：大林 女性：伊藤(多)・倉光・玉井	参加者計 6名

ルート概略図 	コースタイム			
	地名	時:分	地名	時:分
京田辺	発 06:30	県境分岐	着 12:00	
	着	1083m	発	
朝明溪谷駐車場 535m	着 08:50	国見岳取付き	着 12:13	
	発 09:08	(昼食)	発 12:42	
ハライド登山口	着 10:25	根の平峠	着 13:45	
	発 10:39	803m	発	
ハライド 908m	着 10:10	朝明溪谷駐車場 535m	着 14:50	
	発 10:17		発 15:05	
腰越峠 820m	着 10:55	京田辺	着 17:00	
	発 12:18			

前回はハライドに登る途中で赤ヤシオが出迎えてくれたが尾根筋は蕾であり、今回は時期をずらして企画した。駐車場のおじさんに今年の開花状況を聞くと、4月末と5月初めの強風で蕾が落ちたので・・・との話だったが、平日にも関わらず既に15台程駐車していた。

雲一つない快晴に恵まれ、尾根筋の満開を期待してテンションも高く、9時過ぎに駐車場を出発し、ハライドに向う。

予想通り赤ヤシオは既に散っていたが代わりに白ヤシオが咲き始めていた。只、ハライドの頂上付近は少しだけだが咲いていた。

頂上では対面の釈迦岳をバックに写真を撮り、急勾配の岩場を100m程下り腰越峠に向う。

釈迦岳



腰越峠からはV字型の急登が続き、約200m登るとヤシオ尾根に到着。名前の通りヤシオの樹木ばかりだが満開と言うほどではなくチラホラという程度の開花状況で、少し落胆してキノコ岩の方に向う。

この辺りに来ると状況が一転して開花している樹木が増えてくる。



キノコ岩

国見岳の東面



更に県境分岐から青岳を経て国見岳に向うと山全体が赤く染まり、同行者の歓声が聞こえる。

中には取りにくい有給休暇を取り参加したS君も参加した甲斐があったと喜んでいた。

国見岳の東壁

国見岳の奇岩が多々ある東壁や四日市の街並みを眼下に見下ろしながら昼食を取り、その後根の平峠を経て14:50分に朝明溪谷の駐車場に無事到着。

帰りは今年3月に開通した新名神の菰野ICから高速に乗り帰宅。これを利用すれば御在所方面は早いですよ！

天気と花と仲間に恵まれた山行でした。

ヒヤリハット・・・なし

